

# こんなことが決まりました

## 主な内容は

### 副町長に大和田氏

(前総務課長)

本多 明副町長の退任(福島県に復帰)に伴い、副町長に大和田 俊氏(前総務課長)を適任者と認め、全会一致で同意しました。任期は平成30年4月1日から4年間です。



おおわだ しゅん 俊氏  
(下北迫)

## 出産祝金が見直しされます

少子化問題が叫ばれる中、全ての子どもに平等な支援を行うことが必要なことから、子育ての一つの節目となる小・中学校の入学時に祝い金を支給することで子育て世代への継続的な支援のため、出産祝い金等の支給額を見直します。

### 改正後

祝金等の種類	支給額
出産祝金	50,000円
入学祝金(小学校入学時)	50,000円
入学祝金(中学校入学時)	50,000円

### 改正前

区分	祝金等の種類及び額
第1子	出産祝金 50,000円
第2子	出産祝金 100,000円
第3子	出産祝金 300,000円
第4子	出産祝金 300,000円
第5子	入学祝金(小学校入学時) 100,000円
	入学祝金(中学校入学時) 100,000円
第5子	出産祝金 500,000円
	入学祝金(小学校入学時) 200,000円
	入学祝金(中学校入学時) 300,000円

国の財政支援が継続となったことにより、国民健康保険と介護保険の窓口負担や保険料(料)が上位所得層を除き、平成30年度も継続されます。

## 国保税等減免措置を継続

### 30年度

## 町の財政事情

地方債残高(町の借金)	
平成29年度末見込額	
一般会計	22億970万円
土地開発事業	1億7486万円
下水道事業	9億1019万円
農業集落排水事業	2億1845万円
合計	35億1320万円
町民1人あたりの借金 約72万円	

平成30年3月31日現在4820人をもとに算出

基金・積立金残高(町の貯金)	
平成29年度末見込額	
財政調整基金	26億3542万円
減債基金	4億4615万円
津波被災基金	1億7428万円
復興交付金基金	9億4840万円
電源立地促進対策基金	1億5171万円
震災復興基金	2575万円
その他基金(19件)	10億506万円
合計	53億8680万円
町民1人あたりの貯金 約111万円	

町民1人あたりの貯金 約111万円

## 反対

塩 史子  
門馬 巧  
阿部 憲一  
利雄

**門馬 巧議員**  
Jヴィレッジ新駅に係る約1億7千万円の負担金については、広野駅を核とした商店街の活性化、振興策とは真逆の政策であるので整備費の削除を求め、一般会計予算案に反対します。

## 阿部憲一議員

Jヴィレッジ新駅整備については、目的を明確にし可能性を踏まえ予算を組むべきで、道の駅整備、国際フォーラム事業等々の当初予算案についても削除を求め反対します。

## 討論の結果

## 平成30年度一般会計予算

## 賛成

渡邊 正俊  
北郷 幹夫  
北郷 伯弘  
門馬まりえ  
遠藤 浩

**門馬まりえ議員**  
Jヴィレッジ新駅について、今現状として費用対効果の結果は出ないかも知れないが、将来の双葉郡の発展への寄与、未来の子どもたちへの投資ということで賛成します。

## 渡邊正俊議員

Jヴィレッジ新駅については福島県のシンボル、浜通り地方の振興策、そして我が町の将来に大きく寄与するもので、この当初予算をもって将来へ向かい、力強く進めていただければ希望します。

5対4で可決



平成30年度一般会計予算を起立で採決

## 平成29年度最終補正

# 総額13億4450万円を減額

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	▲9億6177万円	85億2820万円	
特別会計	国民健康保険	▲7652万円	11億913万円
	土地開発事業	▲2億6019万円	2億6271万円
	公共下水道事業	▲802万円	2億4009万円
	介護保険	▲3466万円	5億30万円
	後期高齢者医療	▲334万円	1802万円

※金額は全て千円未満を切り捨てて表示しています

今回の補正は、各事業の確定見込み等による予算の最終調整のための大幅な減額となる補正予算となりました。